THE NIKKAN KENSETSU TIMES

2013(平成25)年 6月5日(水曜日) 千葉版 第13081号

昭和41年12月14日 第3種郵便物認可 ©日刊建設タイムズ社 2013

日刊建設タイムズ

www.k-ti

発行所 日刊建
〒260-0854 千葉市中
電 話043-225-5911
日刊(土・日・祝日休刊)
購読料 1か月8,085

きょうの紙面

公共 習志野仲よし幼稚園跡地 三菱地所グループ選定 2

公共 千葉市鉄砲塚跨線橋補強 構造エンジニアで設計 2

民間 市川中高層標識設置 三菱レジ新田5丁目等 2

公告 木更津市金田配水場 ポンプ棟建設工事 8

公告 北千 除塵

地方分権

改革進まず市長イライラ

「ギアを入れてくれ」

全国市長会の地方分権改革検討会議(座長・南佳策天理市長)が3日に都内で開催された。出席した市長からは、改革が進まないことについて「いらだちを感じる」「大胆な改革へギアを入れてほしい」「全部我々にまかせてほしい」と不満が噴出した。

検討会議では、内閣府地方分権改革推進室の青木信之次長が現状の進捗状況を説明。政府が設置した有識者会議が「何のために地方分権を行うのか」といった基本的な議論において▽行政の質と効率を上げる▽まちの特色・独自性を活かす▽地域ぐるみで協働する――といった方向性を示したことについて話した。また、義務付け・枠付けの見直しが第3次一括法案として国会に提出され、5月に参議院を通過し、今後は衆議院で審議される見通しを説明した。

市長と青木次長との意見交換では、改革が進まないことについて市長側から不満の声が出た。

横尾俊彦多久市長は「言われたことだけやっているようでは進まない。トータルとして行政を変えるようギアを入れてほしい。大胆な改革を進めてほしい」と要望。青木次長は「まずは言われたことをやりたい。小さな部分だが、実現できることから取り組みたい」と返答した。

立谷秀清相馬市長は「震災復興の中で前例のない事業をやっていて権限の壁にぶち当たることがある。国は金を出せばよい。県は余計なことを言わなければよい。全部我々にまかせてほしい。農地転用や都市計画に、なぜ県知事の同意が必要なのか。そのために事業が進まない。権限をもらえないか」と話した。青木次長は「都市計画については相当に市町村に下りているが、農地転用は下りていない。意見をいろいろと聞いたうえで検討していきたい」と返している。

釘宮磐大分市長は「地方分権改革は権限移譲の話に終始しており、どこの方向に向かうのか見えない。道州制とはどうリンクするのか」と疑問を呈した。青木次長は「道州制の動きとは別に地方分権の検討を進める」と回答。これに対して釘宮市長は「それぞれバラバラに議論していることに問題の難しさがある。分権改革が進まないことにいらだちを感じる。方向性を整理して、我々に示してほしい」と求めた。

全国市長会の地方分権改革検討会議では、毎回のように市長から改革に対する不満が出ている。この声に説明者として出席する内閣府が弁明するといった図式が恒例化している。

進まない現状に市長から不満が出た地方分権改革検討会議

「千葉県版NETIS」に期待

県コンクリート製品協組が総会

「ウェーブボウソウ」使用拡大

千葉県コンクリート製品協同組合(花澤長文理事長)の第45回通常総会が先月23日、千葉市内の京成ホテルミラマーレで開かれ、13年度事業計画及び収支予算などを全会一致で可決。任期満了に伴う役員改選では、花澤理事長を留任とした。

総会後の懇親会の席であいさつした花澤理事長=写真=は、「組合ではエコセメントをはじめ自主的な製品検査制度、ISO、工場の安全衛生管理などの面で、組合員のレベルアップに貢献することは出来ている」とする一方で、製品価格の問題については「解決の糸口が中々見つからない」との現状を指摘。

ただ、10年以上にわたり進めてきた組合新製品、組合型ブランド品の開発については、組合員の経営基盤の強化と製品価格の安定化を図るため、昨年商品化した雑草抑制製品の『ウェーブボウソウ』により「ライン アップが揃った」との成果を報告。

さらに、県では県内企業の活性化を図るため、県内企業が開発した工法や製品を支援するための検討を進めていることについて「県産品の活用という枠組みをさらに進めて、『千葉県版のNETIS』という制度が開始されるやに聞いている」と説明。

「これを追い風に、組合事業を通じて組合員のレベルアップを図り、千葉県版のNETISに登録させて頂ければ、組合ブランド品の使用拡大と受け入れにも繋がり、組合が抱える問題解決にも貢献出来ると思う」との考えを示した氏は、組合員に対してさらなる協力を求め、あいさつを結んだ。

(3面に「2013年度事業計画」「新役員」など)

四市複合事務組合は、船橋市、習志野市、八千代市、鎌ケ谷市の4市が共同で利用する特別養護老人ホーム三山園や、馬込斎場の運営を行っている。このうち馬込斎場は、火葬炉15基を備えているが、稼働状況が限界に近いため、八千代市内に(仮称)第2斎場を建設し、対応することにした。

(仮称)第2斎場の建設予定地は、桑納川北側の八千代市桑橋字井の下小谷津70番1他。敷地4万333

査や埋蔵文化財調査にも着手する予定でいる。

建設業の人材不足に対応するために国土交通省と厚生労働省が設置した実務者による連絡会議が3日開かれ、今後の対応方策について意見交換を行った。6月中下旬ごろに開く予定の次回の会議でとりまとめを行うことを確認した。また、具体的な対応策の実施は、暑さが本番を迎える前の今月末から7月初旬にも取り組みたい考えを。

毎年、職場環境が厳しく

設(広場、散策路他)、現況道路改良工事(取付交差点含む)の各基本・実施設計等を行う。

建物は、火葬棟(火葬部門、待合部門、管理部門、

夏場の労働者確保へ

月には全国平均で1・6%不足と年間を通して最も大きな不足幅となった。

本年度は、さらに昨年度の大型補正の工事が夏ごろにピークを迎えると予想されており、例年にない深刻な労働者不足の問題が起こることが懸念されている。

こうした状況に対して、

が、現在、それぞれ実施している労働者確保のための施策を、両省

することで内容をよりさせていく考えだ。

同会議は、両省事の合意で設置された建設業の人材確保の実務者会議を設置す初めてのこと。

習志野市に店舗・共住

積水ハウスが施工

習志野市在住の個人は、積水ハウス(株)を代理人として7階建て店舗・共同住宅の新築を計画している。設計・施工は積水ハウス(株)で、工期は10月1日から2014年8月末日までの予定。

場所は習志野市津田沼駅南口特定土地区画整理事業8街区8画地の敷地面積1358・10㎡。建築面積486・46㎡で、7階建て店舗・共同住宅を新築する。延べ床面積は2194・37㎡。最高高さは24・01m。計画戸数は分譲1戸、賃貸25戸で、駐車場26台、駐輪場52台を設置する。

千葉NTで譲受事業者公募

UR首都圏

都市再生機構首都圏ニュータウン本部は、印西市の千葉ニュータウン(印西牧の原駅圏)での土地の譲受事業者の公募を開始した。所在地は印西市牧の原1―1―4(牧25―2)。

積1000・03㎡で用途は店舗、事務所サービスに供するも幼稚園、保育所、病療所、福祉施設、婦近隣商業地域に属し率・建ぺい率は200%。現在造成中。

最低譲渡単価は1100円/㎡、最低譲は1億1900万3円。

募集要領・申込書は25日まで、申込の24・25の両日でそれ記問い合わせ先で受る。

【問い合わせ先】独立行政法人都市構首都圏ニュータウ用地販売部エリア販チーム(☎03―3047―6)

一括で請け負い可能な会社様を募集しております。
一棟ビル、住宅、事務所、改装リフォーム、増築、メンテナンスなど
●リフォーム一式●塗装●外構●左官●クリーニング●クロス●屋根●設備 等 業種問わず可能です。ご相談下さい。
駐車場有の物件のリフォーム
開発・設計・測量・表示登記できる方同時募集
佐倉・成田・四街道など ※購入の方もお気軽にお問い合わせください。※年間200棟のリフォーム実績がございます。
株式会社オオツカ 千葉県知事免許(10)第5861号 資本金:5,000万円 創業 昭和35年
〒285-0811 佐倉市染井 1-4-25 会社概要・物件検索はHPから http://www.ohtsuka.ne.jp オオツカ 検索
TEL.043-486-1577(大代表)

国交省

引き続き指名も可

予算執行で官房長通達

国土交通省は、本年度の直轄事業の入札・契約について大臣官房長から各地方整備局などへ通達を行った。昨年度からの大きな違いは、2012年度補正予算の時と同様に、事務の改善と効率化を行うよう指示し、引き続き指名競争入札を実施してもかまわないと明示した点。

指名競争入札の対象は、事務の改善・効率化に大きな効果が見込まれる場合としており、選択の際には地域の実情や工事特性に配慮することとした。

そのほかでは、総合評価方式における提出資料の簡素化を図るために、施工能力評価型II型を活用するなど、簡素化を図ることとした。また、補正予算同様に、一括審査方用や適切な工事規模注も実施することと

官房長通達は、5に出された事務次官受けて、より具体的を明示するためのも務次官通達では、昨正予算の際に、「早行としていたところ年度当初では「円滑実」に執行することを景気に対しても万全ことを優先した方針出していた。

千葉県コンクリート製品協組2013年度事業計画

組合ブランドWB製品 販促と発注者等へのPR

【2012年度事業活動の概況】

コンクリート2次製品業界において12年度は、前年と比較して仕事量は「やや増加」したものの、供給過多による販売価格の低迷や工場排水の放射能汚染問題による市原エコセメントの供給停止が続くなど「厳しい状況下」にあった。

このような中、当組合では、組合員の経営基盤の強化並びに製品価格の安定化を図るため「ウェーブボウソウ製品」を商品化し、千葉県主催の「土木技術発表会」で新技術の一つとして発表するなどの普及活動により、県内外にPRした。

【対処すべき重要な事項・組合の現況に関する重要な事項】

○現況＝建設投資の減少が過剰供給構造となり、製品売価の低迷を招いて組合員の経営を圧迫している。

○課題＝組合員間の過当競争を排除し、適正価格での販売によって経営の健全化を図る。

○今後の対応策＝①営業部会の活動並びに組合固有の技術や製品を活用し、販売価格の適正化を図る②新技術並びに新製品の開発を進める

【2013年度事業計画】

○事業方針＝千葉県の2013年度予算は1兆4767億円と前年度比7・7％減となり、特に普通建設事業費は前年度比30・3％減の845億円と大幅に削減され、主に道路用コンクリート製品を扱う当業界にあっては、仕事量の減少があってはなりないところである。

このような中、組合員企業は、長年にわたる売り上げの減少や販売価格の低迷で財務体質を弱めており、今後は円安による原材料や燃料の値上がりなど、さらに厳しい経営環境が予想される。組合は組合員の経営基盤の安定化や結束を図るために次の事業を計画する。

○販売価格の適正化のための事業

（1）市況調査事業＝①営業部会を中心に製品価格の適正化に努める②組合型製品の普及を図る③市況等の情報交換及び提供を図る

（2）広告宣伝事業＝①ホームページを適時に更新し、新情報を発信する②顧客などへ製品カタログ（CD－ROM含む）等を配布する③新聞等の記事や広告でPRし、イメージアップに努める

○共同購買事業

○共同受注販売事業

○新製品の開発と技術及び顧客満足度の向上のための事業

（1）新技術並びに新製品の開発＝組合ブランドプロジェクトチームを中心に新規開発に努める

（2）技術研究事業＝①技術委員会を中心とした活動で製造技術並びに品質管理の向上に努める②県型製品の均一化を図るため認定工場検査を実施③安全で安心な製品を提供④技術者養成のための講習会を開催⑤技術指導者の力量アップを図る

（3）ISO9001登録事業＝①QMSの維持・継続を図り、顧客満足の向上に努める②QMSを有効的に運用するための研修、指導を行う

○組合固有の技術を活用した社会貢献への事業

（1）BF製品事業＝①BF委員会を中心に販売促進、価格の安定に努める②組合ブランド品としてBF製品に関連する特許や意匠登録を継続する

（2）エコセメント製品事業＝①普及委員会を中心に県産品エコセメント製品で地域に貢献する②発注者に対する使用環境の整備と使用者にPR活動を行う③製造・販売に必要な知識習得のための研修を行う④エコセメント製品の品質向上、コスト低減に努める

（3）雑草抑制製品事業＝①WB（ウエーブボウソウ）委員会を中心に販売促進に努める②組合ブランド品としてWB製品に関連する意匠登録を継続する③発注者や設計者へのPR活動を実施する

○労働安全衛生事業＝①労働安全衛生委員会を中心に「災害0」に向け取り組む②「特別教育」を実施し、資格者を養成する③安全衛生パトロールを実施し、リスクアセスメントを推進する④専門家によるアドバイスや軽微な相談に応じる⑤安全衛生関連の情報を提供する

○組合員の資質向上と連携強化のための事業

（1）教育情報事業＝①経営者の資質向上及び従業員の力量アップを図る②経営や労務管理などに関する③各種情報の伝達による組合員の連携強化を図る

（2）経営者育成のための事業＝青年部会（青葉会）の活動を支援し、若手経営者の育成を図る

（3）福利厚生事業＝組合員間のコミュニケーションを深め連携強化を図る

○組合運営に関する事業＝①総会及び経営者、理事、他委員会を適時に開催し、健全な運営を行う②関係機関と連携し、地位向上に努める③組合運営を適切に行うために、役員や職員等の資質の向上に努める

【新役員】

理事長＝花澤長文（花沢建材工業㈱代表取締役）

副理事長＝保美善和（ヤスミ建材㈱代表取締役）▽伊藤光一（日新コンクリート工業㈲代表取締役）

専務理事＝寺田裕之（㈱テラコン代表取締役）

顧問理事＝池田喜美夫（千葉窯業㈱代表取締役）

理事＝斎藤寿夫（三洋コンクリート工業㈱代表取締役）▽古川圭一（㈲古川コンクリート工業所代表取締役）▽小川不二夫（小川建材工業㈱代表取締役）▽平野哲也（平野コンクリート工業㈱代表取締役）▽花澤耕一（㈱花澤工業所代表取締役）▽小泉寿一（小泉建材興業㈱代表取締役）▽林政利（㈱林建材代表取締役）▽浅野嘉章（千葉コンクリート㈱代表取締役）

監事＝京相隆志（京相製管㈱代表取締役）▽三滝大（㈲三滝コンクリート工業常務取締役）

北海道の確かな技術、優秀な人材を活用する機会を―。北海道旭川圏の自治体や労働・経済団体治体、労働・経済団体で構成する上川中部季節労働者通年雇用促進協議会、士別地域通年雇用促労働省からの委託で通年雇用促進に向けた支援事業を展開している。ビジネスマッチングはこの一は午前に予約企業と面談、午後は自由な商談時間を設ける。主催者側は本州の参加

月例経済報告（5月分）

一部改善の動きも 県商工労働部まとめ

県商工労働部は、千葉県月例経済報告（5月分）をまとめた。それによると県内の経済情勢は、厳しい状況が続いているものの、一部に改善の動きもみられる。昨年11月以降、企業倒産件数が少なく推移しているほか、鉱工業生産指数が上向きつつあるなど、景気の持ち直しの動きもみられ、今後の動きを注視していく必要がある。

【主要経済指標等でみた県内の経済情勢】

▽大型小売店販売額（13年3月）＝大型小売店販売額は22445戸で前年同月比26・6％の減少。

▽鉱工業生産指数（13年2月）＝鉱工業生産指数は88・1で、前月比5・8％の増加、前年同月比7・6

浦安市発注予定 ②

当初公表分

▽案件名＝①工事場所②工種③工事期間④工事概要⑤発注予定時期（四半期）⑥入札方式⑦備考

（4日付4面より【都市整備部道路整備課】つづき）

▽本沢前排水機場エンジンポンプ点検整備工事＝①猫実5丁目②機械器具設置③4か月④維持補修工事⑤第36随意契約

▽江川橋排水機場電動ポンプ点検整備工事＝①猫実3丁目②機械器具設置③4か月④維持補修工事⑤第36随意契約

▽港・鉄鋼通り地区接続道路整備工事＝①市道第7―104号線、港・鉄鋼通り②土木一式③6か月④道路新設陸閘門設置工事⑤第2⑥一般

▽舞浜駅北口駅前広場道路災害復旧工事＝①舞浜②土木一式③6か月④道路等災害復旧工事及び液状化対策工事⑤第1⑥指名

▽船圦川第2排水機場電動ポンプ他点検整備工事＝①当代島2丁目②4か月④維持補修工事⑤第1⑥随意契約

【都市整備部】

▽新浦安駅前広場消防防災設備改修工事＝①1―48―3②各種防災設備改修工事

▽浦安駅第1改修工事＝①北②建築一式③4か月④改修工事⑤第1

▽浦安駅第14増設工事＝①造②土木一式③2か月④増設工事⑤第1⑥指名

【消防本部総務課】

▽今川出張所改修工事＝①今川4②建築一式③4か月④衛生⑤第2⑥指名

▽日の出出張所（電気）＝①日の出②電気③12か月④電気設備⑤第2

▽日の出出張所（建築）＝①日の出②建築一式③12か月④建築⑤第2

▽日の出出張所（機械設備）＝①日の出②管③12か月④機械設備工事

▽第3分団詰所改修工事＝①当代島2―5②木造平屋建て式③4か月④第1改修工事⑤第1

【教育総務部】

▽仮称浦安市立第2グラウンド整備工事＝①当代島22―7②土木一式③4か月④改修工事⑤第1

▽仮称浦安市立第2外構工事＝①当代島22―7②土木一式③6か月④造成工事⑤第3⑥一般

▽仮称浦安市立第9中学校建設工事＝①当代島22―7②土木一式③6か月④造成工事⑤第3⑥一